

予防できることは 予防しましょう！

岩手愛児会子育て医療支援センター

小西峯生 先生



「何でも相談してください」と小西先生。葛巻病院小児科で、毎週月・水・金曜日の午前8時30分～午後4時まで診療を担当。

1〜4歳の死亡率は 先進国の中では高い水準

最近小児科領域で問題になっていることは、1〜4歳の死亡率が先進国の中では高い水準にあるということです。ちなみに、新生児・乳児（1歳未満）の死亡率は世界最低水準なのにギャップがあります。これはいったいどういうことなのでしょう？（新生児・乳児死亡の原因は、周産期の障害、先天異常、乳児突然死症候群）

不慮の事故や 感染症に注意

成人の三大死亡原因といえ、ガン、脳卒中、心筋梗塞ですが、小児の場合は年齢によって異なります。問題になっている1〜4歳の年齢群では、不慮の事故、先天奇形、

心疾患、感染症ということになっていきます。それよりも高年齢になると、小児ガンや自殺が増えますが、事故による死亡は一定の割合で多くなっています。この現実に対して、私たちはどうすれば良いのでしょうか？

結論から言えば、小児科医不足と救急医療体制の不備が原因の一つです。つまり、事故でも感染症でも、十分な治療を受けられずに死亡する場合がありますということ。盛岡に住んでいれば大きな総合病院がいくつもあって、適切な医療を受けられない不便はあまり感じません。しかし、少し盛岡を離れば、特に夜間・休日には重症な病気が地元の病院では手に負えずに、県立中央病院や岩手医大救急センターまで行かなければなりません。手当てが間に

合わないということは容易に想像できると思います。従って、大きな事故に合わない、重い感染症にからない努力が大事といえます。とりわけ、小さな子どもにとっては周囲の大人の責任が大きいく、交通事故や落下・転倒・衝突事故、やけど、溺水（おぼれる）、異物による窒息など、未然に防ぐことがいかに大事か、再確認が必要です。

インフルエンザは 重症化を防げる病気

もう一つ、これからインフルエンザの季節です。昨年は新型インフルエンザの猛威で、脳炎や肺炎で重症になる乳幼児の話でもちきりでしたが、その騒ぎも、もう忘れ去られようとしています。インフルエンザは防ごうと思えば防げる病気です。ワク

チンをして、人ごみを避け、手洗い・うがい・マスク、かかったかなと思えば病院に行き早期診断をしてタミフルを処方してもらい、それで十分重症化を防ぎうる病気です。しかし、私たちが少し足りないといすれば、それは「人につかない努力」だと思います。咳エチケットや、かかったら休むことが本当は大切なことです。

VPD (Vaccine Preventable Diseases)：ワクチンで防げる(病気)という言葉があります。インフルエンザに限らず、髄膜炎や肺炎球菌によるクループ・中耳炎・肺炎、水痘による脳炎、おたふくかぜによる難聴、乳幼児の百日咳や麻疹、結核も重症になります。日本はワクチン接種の観点から言えば後進国です（つまり、全体の接種率が低いために感染症の流行をいつまでも招いている国です）。そういう意味でも、1〜4歳群の死亡率が先進国より比較的高いのもしれません。

最後にもう一度、予防できることは予防するように努力しましょう！

このような事故に注意・予防をしましょう

- 転倒で割りばしや歯ブラシがのどの奥に刺さる
- チャイルドシートの不適切な使い方による事故
- ライターでの火遊びが原因の火災事故（家・車内）
- 容器の移し替えによる誤飲（洗剤など）
- カルピスソーなどの誤飲による急性アルコール中毒
- たばこや灯油の誤飲
- 浴槽への転落によるやけど
- マニキュア除光液による中毒
- 乳幼児用ベットからの転落
- スーパーボールによる窒息



くずまき工房が完成、操業開始 カラマツ集成材生産に弾み



ラミナ加工をする工場内のライン

株式会社くずまき工房（資本金350万円、久保明夫社長）の工場が中村地区に完成し10月14日、開所式が行われ林業関係者などが出席し作業の安全と地域産業の発展を祈願しました。久保社長は

「林業振興、ニーズに沿った製品を送り出すことが我々の最大の使命。これまで以上に『指導いただきたい』とあいさつしました。」



関係者がテープカットを行いました

また、鈴木重男町長は「資本金、事業内容からすると大きな企業ではないかもしれない。しかし、町としては大きな役割を果たす工房である」と祝辞を述べました。

同社は、町森林組合と埼玉県の(株)藤島建設、東京都の(株)オーシカ、町の(有)高吟製材所が株主となり6月設立。工場では2材のカラマツの丸太を、集成材製造に使用するラミナ（ひき板）に切り出します。この工場の完成により、木材の伐採から集成材の加工まで一連の工程が町内で完結。作業過程が見えることで集成材「くずまき高原カラマツ」は、町の特産品・ブランドとして大きな弾みに。社員5人は町内から採用され、翌15日から操業開始しています。

大会 伝 駅

葛巻小A☆アベックで大会新

平成22年度小中学校駅伝大会と第16回町民駅伝継走大会は10月1日、秋晴れの下、葛巻小学校を発着点とする周回コースで行われ、55チームがたすきをつなぎました。男女とも葛巻小Aチームが大会新記録を更新。沿道にはたくさんのお子さん・生徒や町民が駆け付け、最後のランナーまで盛んな声援が送られました。



合併55周年に55チームが参加

◆チーム上位記録

| | 小学校の部 (1,956m×5) | | | 中学校の部 (3,086m×5) | | 高校・一般の部 (3,086m×5) | |
|----|---------------------|-------|----------|---------------------|----------|-----------------------|----------|
| | 順位 | チーム名 | 記録 | 順位 | 記録 | 順位 | 記録 |
| 男子 | 1 | 葛巻小A | 新 36'11" | 葛巻中A | 55'36" | 葛巻野球部A | 1:00'59" |
| | 2 | 葛巻小B | 38'17" | 江刈中A | 1:00'40" | 葛巻分署 | 1:05'31" |
| | 3 | 小屋瀬小A | 40'41" | 葛巻中B | 1:01'00" | 葛巻野球部B | 1:06'39" |
| 女子 | 1 | 葛巻小A | 新 39'40" | 葛巻中A | 1:07'00" | 葛巻バスケット部 | 1:17'14" |
| | 2 | 葛巻小C | 44'17" | 江刈中F | 1:10'01" | | |
| | 3 | 五日市小A | 44'54" | 葛巻バスケット部 | 1:15'43" | | |

◆区間賞

| 区分 | 氏名 | チーム名 | 記録 |
|------|---------|----------|--------|
| 小学校 | 男 角地 安弘 | 葛巻小A | 7'00" |
| | 女 星野帆乃華 | 葛巻小A | 7'31" |
| 中学校 | 男 吉沢 敦也 | 葛巻中A | 10'25" |
| | 女 藤森 文子 | 葛巻中A | 12'57" |
| 高校一般 | 男 高館 信人 | 葛巻分署 | 10'50" |
| | 女 長梁 知恵 | 葛巻バスケット部 | 14'20" |

優勝チーム紹介

高校・一般女子
葛巻バスケット部A



高校・一般男子
葛巻野球部A

中学校女子
葛巻中学校A



中学校男子
葛巻中学校A

小学校女子
葛巻小学校A



小学校男子
葛巻小学校A